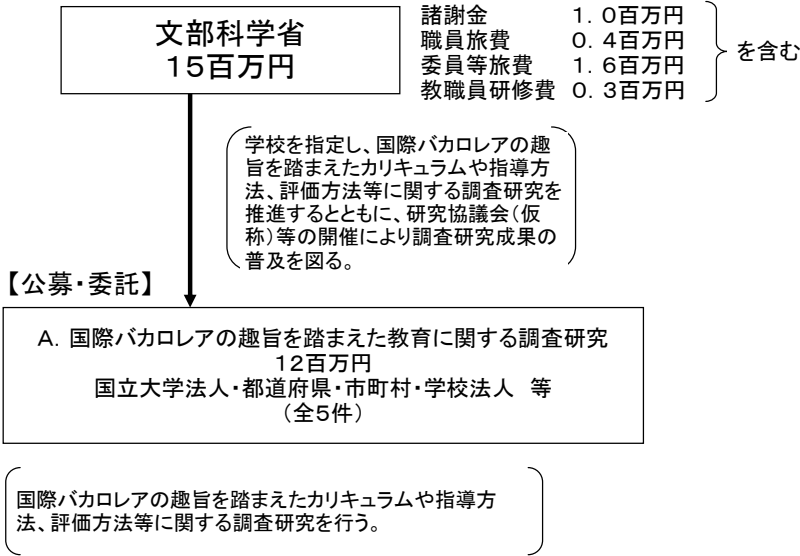


平成24年行政事業レビューシート (文部科学省)

<b>事業名</b>		国際バカロレアの趣旨を踏まえた教育の推進		<b>担当部局庁</b>	初等中等教育局		<b>作成責任者</b>	
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>		平成24年度		<b>担当課室</b>	教育課程課		教育課程課長 塩見みづ枝	
<b>会計区分</b>		一般会計		<b>施策名</b>	Ⅱ-1 確かな学力の育成			
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>		-		<b>関係する計画、通知等</b>	グローバル人材育成推進会議中間まとめ(平成23年6月22日) 成長戦略実行計画(改訂工程表)(平成23年8月5日 閣議決定)			
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>		国際バカロレアの認定校の増加を視野に入れ、国際バカロレアレベルの教育を実施する学校を増加させるため、国際バカロレア資格の認知度の向上や裾野の拡大を図るとともに、我が国の教育課程や指導方法の改善に資する。						
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>		国際バカロレアレベルの教育を実施する学校を増加させるため、国際バカロレアの理念を生かしたカリキュラムづくりを行う学校を指定し、国際バカロレアの趣旨を踏まえたカリキュラムや指導方法、評価方法等に関する調査研究を行う。						
<b>実施方法</b>		<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>				21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求
		予算 の 状 況	当初予算	0	0	0	15	15
			補正予算	0	0	0	0	
			繰越し等	0	0	0	0	
		計		0	0	0	15	15
		執行額		0	0	0		
執行率(%)								
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>		成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (26年度)
		成果目標:国際バカロレアレベルの教育を実施する学校の増加と我が国の教育課程や指導方法の改善		成果実績	-	-	-	400
		成果指標:本事業による調査研究成果の普及を図るために実施する研究協議会への参加者数の累計		達成度	%	-	-	-
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>		活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
		本事業における調査研究により構築される国際バカロレアの趣旨を踏まえたモデルカリキュラムの数(本事業の指定校数)		活動実績 (当初見込み)	校	-	-	-
<b>単位当たりコスト</b>		3,059,400(円/件数)		算出根拠	単位当たりコスト=平成24年度予算額/件数(15,297,000/5)			
平成24・25年度予算内訳	<b>費目</b>		24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	諸謝金		1百万円	0.4百万円	謝金単価や会議開催回数の見直しに伴う減			
	職員旅費		0.4百万円	0.4百万円				
	委員等旅費		1.6百万円	0.7百万円	会議開催回数の見直しに伴う減			
	教職員研修費		0.3百万円	0.2百万円	会議開催回数の見直しに伴う減			
	初等中等教育等振興事業委託費		12百万円	13.6百万円	初年度は半年分の経費を計上していたものを、通年分の予算を計上したこと等に伴う増			
	計		15.3百万円	15.3百万円				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	本事業は、「グローバル人材育成戦略」において掲げられている国際バカロレア資格取得可能校等の拡大といった目標の実現に資するものであり、教育課程や指導方法の改善とともに、国際バカロレア資格の認知度の向上や裾野の拡大を図るために国として推進していく必要がある。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	—
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	—	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	—
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>「グローバル人材育成戦略」において、「国際バカロレア資格を取得可能な、又はそれに準じた教育を行う学校を5年以内に200校程度へ増加させる。」との目標が掲げられているが、我が国における国際バカロレアの認知度は決して高いとは言えず、認定校数も一条校では6校(平成24年6月現在)(インターナショナルスクールを含めても23校)にとどまっている。このような中、この目標の実現に向け、まずは国際バカロレアレベルの教育を実施する学校を増加させるため、本事業の指定校において国際バカロレアの趣旨を踏まえたモデルカリキュラムを構築することにより、国際バカロレアの認知度の向上や裾野の拡大を行うことが必要である。なお、文部科学省においては、本事業の実施に際し、指定校が研究を進める際に参考となる資料を作成するとともに、本事業の趣旨等に関する説明会を開催した上で募集を行うなど、より効果的に推進していくための工夫を図っていく。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
<p>本事業は、現時点で執行面における課題も生じていない。また、成果目標及び活動指標も立てられていることから、適切な事業と認められる。引き続き迅速かつ適切な予算執行に努めること。</p>			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p>本事業は、以下の各種提言等において、政府として取り組むこととされたことを踏まえて平成24年度から新たに実施するものである。</p> <p>○「グローバル人材育成推進会議中間まとめ」(平成23年6月22日) <a href="http://www.kantei.go.jp/jp/singi/global/110622chukan_matome.pdf">http://www.kantei.go.jp/jp/singi/global/110622chukan_matome.pdf</a></p> <p>「グローバル人材育成戦略」(平成24年6月4日) <a href="http://www.kantei.go.jp/jp/singi/global/1206011matome.pdf">http://www.kantei.go.jp/jp/singi/global/1206011matome.pdf</a></p> <p>高校卒業時に国際バカロレア資格を取得可能な、又はそれに準じた教育を行う学校を5年以内に200校程度に増加させる。</p> <p>○「成長戦略実行計画(改訂工程表)」(平成23年8月5日閣議決定) <a href="http://www.npu.go.jp/policy/policy04/pdf/20110805/20110805.pdf">http://www.npu.go.jp/policy/policy04/pdf/20110805/20110805.pdf</a></p> <p>・国際バカロレア資格取得可能校等の増大</p> <p>○第178回国会における野田総理大臣所信表明演説(平成23年9月13日)</p> <p><a href="http://www.kantei.go.jp/jp/noda/statement2/_icsFiles/afieldfile/2012/03/12/13syosin.pdf">http://www.kantei.go.jp/jp/noda/statement2/_icsFiles/afieldfile/2012/03/12/13syosin.pdf</a></p> <p>・・・新たな人材の開拓者ならん、という若者の大きな志を引き出すべく、グローバル人材の育成や自ら学び自ら考える力を育む教育など人材の開発を進めます。</p> <p>事業評価書 <a href="http://www.next.go.jp/a_menu/hyouka/kekka/1311777.htm">http://www.next.go.jp/a_menu/hyouka/kekka/1311777.htm</a></p>			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	—	平成23年行政事業レビュー	0016

※当該資金の流れは、予算積算上において想定される資金の流れを記載したものであり、実際の資金の流れとは異なる可能性がある。



**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者について  
 記載する。費目と使途の双方  
 で実情が分かるように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
委託費	2.4百万円×5件	12			
計		12	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0